

## 4月10日(金)「じこがない そんなまいにち うれしいな」 春の交通安全運動

▶交通安全を呼びかけました



春の交通安全運動にあわせて「子どもと高齢者の交通事故防止」を呼びかけるためのキャンペーンをおこないました。富岡警察署、交通安全協会広野分会、東京電力㈱広野火力発電所、交通安全母の会、交通安全教育専門員のみなさんが参加し、ドライバーに安全運転を呼びかけました。交通事故から子どもと高齢者を守りましょう。

## 夢や希望に満ち溢れた入学式



▲希望に胸が膨らむ新入生

4月3日保育所、6日小・中学校、7日幼稚園で入学式・入園式を迎えました。新入学生と記念写真を撮る親子連れなどたくさんの方が入学を祝いました。



▲新入園児に黄色の帽子が贈られました



▲在校生より歓迎の言葉が送られました

それぞれの式で、新入生が呼名され、大きな声で元気よく返事をしていました。  
新入生のみなさんは、これから始まる新しい生活に期待と不安を胸に躍らせている様子で、保護者のみなさんも子どもたちの成長を記録に残そうとカメラやビデオを構える姿が目立ちました。ご入学おめでとうございます。

## 4月13日(月) 種まき作業体験

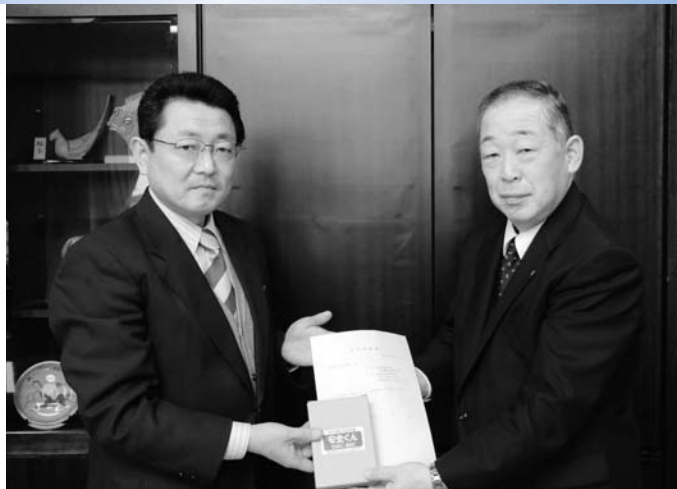


▲種まきの様子

広野町立広野小学校5年生58名が有限会社フロンティアひろの(広野町大字上浅見川)の育苗センターにおいて種まき作業を体験しました。総合学習事業の一環として、日本の食糧生産を担う農業を体験し、日本独自の食文化について考え、自分たちの食生活を見つめ直すことを目的に行いました。子供たちは、フロンティアひろのの代表取締役芳賀吉幸さんの指導で、4〜5人に分かれ、催芽された水稲もち米の種モミを床土を敷き詰めた12箱の苗箱にそれぞれ手蒔きをし、その上に播種機で土を覆い育苗施設に入れるまでの作業を体験しました。その後、子供たちは、数日前に蒔かれた種が、ハウスの中で鮮やかな緑色の苗として順調に伸びている姿を見学して、自分達の蒔いた種の生育が楽しみの様子でした。今回、蒔いた種は、5月中旬頃に11アールの田んぼにみんなで行って田植えする予定です。

## 3月24日(火)「安全くん」が贈られる

浪江町の浪江自動車学校より広野町に安全運転音声支援装置「安全くん」が贈られました。「安全くん」は車両に取り付けると音声で安全な運転操作を伝えるもので、同校が県警や県と開発し実用化されたものです。町では町民バスに取り付け、町民の皆さんにPRする予定です。



▲長沼社長より山田町長に「安全くん」が手渡されました

## 3月30日(月) 優勝めざして頑張れマリーゼ

▶今シーズンの活躍を誓ったマリーゼの選手



東京電力女子サッカー部マリーゼの選手が2009年シーズンのスタートに向けて役場を訪問しました。本間キャプテンより今シーズンの抱負が述べられ、町長と議長にサイン入りフラッグが送られました。新入団選手が目標を語り今シーズンの活躍を誓いました。山根選手、亀岡選手はJFAアカデミー福島を卒業し、今シーズンからマリーゼに入団しました。

## 4月5日(日) 大滝神社と鹿島神社の浜下り神事 ～たんたんぺろぺろ～

大滝神社・鹿島神社の浜下り神事が行われました。上浅見川地区と下浅見川地区のみこしが、上浅見川字桜田のお旅所でお会いし、上浅見川まで練り歩いた後、浅見川口の浜で潮垢離を行いました。



▲4月4日、宵祭りで大滝神社から運ばれたご神体がおみこしに遷される様子